



天国に宝を積んで

高橋
覚

「私の素顔」を書けと言われました。生い立ちとホームレス活動との関連についてなど言われましたが、誰がそんなことを聞きたいものか。活動はしたいからしてきました。

私はずっとマザコンでした。六歳の時母を亡くしました。その時その場にいました。自分の時間は今もその時に止まったままです。人の生に興味をもつようになり、生きることの根源に目がゆきました。高校時代に聖書とであり、大学時代に山谷へ泊まって修道士の行っていた夜回りについて回りました。大学卒業時にカトリックに入信し、修道士の道へ進むか迷いましたが、高校時に亡くなった父と同じ教師の道を歩きました。その後結婚をして自分の家族ができました。家族を支える喜びを得、家族に支えられて生きてきました。

天国に宝を積んで母の元に行きたく。母に会ったら話すことがたくさんあるけれど、まず自分の愛しい家族の話をしたと思います。